

滋近美第 241 号
平成 27 年(2015 年)12 月 25 日

各 機 関 の 長 様

滋賀県立近代美術館長

滋賀県職員（近代美術館学芸員）の採用について（依頼）

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび当美術館におきまして、下記のとおり学芸員の採用を予定しておりますので、広く関係各位に周知いただきますようよろしくお願い申し上げます。

記

1 採用職種

学芸員または学芸技師

2 採用予定人員

近・現代美術を担当する学芸職員 1名

日本美術を担当する学芸職員 1名

詳細は別添「平成 27 年度滋賀県近代美術館学芸職員採用選考第 1 次考査受験案内」を参照下さい。

平成 27 年度滋賀県近代美術館学芸職員採用選考第 1 次考査受験案内

平成 27 年 12 月 25 日
滋 賀 県

○第 1 次考査筆記試験期日および場所

(第 1 日)

平成 28 年 2 月 7 日 (日) 滋賀県庁

(第 2 日)

平成 28 年 2 月 22 日 (月) 滋賀県立近代美術館

○受付期間

(持参の場合)

平成 27 年 12 月 28 日 (月) ~平成 28 年 1 月 26 日 (火)

(郵送の場合)

平成 27 年 12 月 28 日 (月) ~平成 28 年 1 月 24 日 (日) (消印有効)

◇問い合わせ先

滋賀県立近代美術館総務課 電話 077-543-2111

〒520-2122 大津市瀬田南大萱町 1740-1

※ 申込書交付、受付、問い合わせは、土曜日、日曜日および祝日ならびに平成 27 年 12 月 29 日 (火) から平成 28 年 1 月 3 日 (日) を除く執務時間(8 時 30 分~17 時 15 分)中にお願ひします。

- 1 採用職種 学芸員または学芸技師
- 2 採用予定人員 近・現代美術を担当する学芸職員 1 名
日本美術を担当する学芸職員 (工芸を担当する者を含む。以下同じ。)
1 名
- 3 受験資格
 - (1) 次のいずれにも該当する者が受験できます。
 - ア 博物館法 (昭和 26 年法律第 285 号) 第 5 条に規定する学芸員の資格を有する者、美術館等において展覧会の企画等の職務に従事した期間が 3 年以上である者またはこれに相当する展覧会の企画等の経験を有する者
 - イ 昭和 56 年 4 月 2 日以降に生まれた者
 - ウ 大学卒業程度の学力を有する者
 - エ 近・現代美術を担当する学芸職員にあつては近・現代美術に関し、日本美術を担当する学芸職員にあつては日本美術 (工芸を含む。) に関し、学芸職員として必要な知識および見識を有する者
 - (2) 次のいずれかに該当する者は、受験できません。
 - ア 成年被後見人または被保佐人 (準禁治産者を含む。)
 - イ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでまたはその執行を受けることがなくなるまでの者

- ウ 滋賀県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- エ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、またはこれに加入した者

4 勤務の条件

- (1) 採用の時期 平成28年4月1日
- (2) 勤務場所 滋賀県立近代美術館および滋賀県庁
- (3) 給与等

ア 給料は、4年制大学を卒業し、学芸員の資格を有する者にあつては、月額192,190円（地域手当を含む。）で、その他に扶養手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等がそれぞれの支給要件に基づき支給されます。また、経歴その他に応じて、上記の額は変更されます。なお、この額は、平成27年4月1日現在のものです。

イ 昇給は、原則として毎年1回行われます。

- (4) 学芸員資格を有しない者にあつては、採用後速やかに学芸員資格を取得する必要があります。

5 第1次考査

- (1) 日時および場所

試 験		日 時	場 所
第1日	筆記試験	平成28年2月7日(日) 9時45分から16時頃まで (集合時間9時15分)	滋賀県庁
第2日	実技および口述試験	平成28年2月22日(月)	滋賀県立近代美術館

※ 第2日に実施する実技および口述試験は、筆記試験の成績上位者についてのみ行います。

- (2) 方法および内容 大学卒業程度で、次の方法により行います。

試 験	種 目	内 容
第1日 筆記試験	教養試験	択一式により、公務員として必要な社会、人文および自然の各科学ならびに現代の社会に関する知識（知識分野）ならびに文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈等に関する能力（知能分野）について、筆記試験を行います。
	論文試験	専門的な知識、識見、思考力、表現力等について、筆記試験を行います。
	専門試験① 語学試験	英語の語学試験を行います。
第2日 実技および口述試験	専門試験② 実技試験	作品の取扱いおよび解説の実技について、試験を行います。
	口述試験 (面接)	美術館学芸職員としての知識および適性ならびに公務員としての素養等について、試験を行います。

(3) 結果発表

	時 期	方 法
第1次考査第1日成績上位者	平成28年2月中旬 (具体的な日時は、第1次考査第1日に試験会場で通知します。)	県ホームページに掲載するほか、成績上位者に通知します。
第1次考査合格者	平成28年2月下旬 (具体的な日時は、第1次考査第2日に試験会場で通知します。)	県ホームページに掲載するほか、受験者全員に通知します。

6 受験手続および受付期間

(1) 提出書類

ア 選考申込書 1通 (所定の用紙)

交付場所 滋賀県立近代美術館総務課 大津市瀬田南大萱町1740-1

※ 郵便で請求できます。

角形2号の返信用封筒(宛先を明記し、140円切手を貼付したもの)を「学芸職員採用選考申込書請求」と朱書した封筒に入れて請求してください。

※ この採用選考に係る試験案内、様式等は、滋賀県立近代美術館のホームページ(<http://www.shiga-kinbi.jp/>)からダウンロードできます。

イ 写真 1葉 (最近6か月以内に撮影したものを選考申込書に貼ること。)

ウ 郵便はがき 1枚 (宛先として住所、氏名および郵便番号を記入すること。)

※ 受験番号等の通知に使用します。

(2) 提出先 滋賀県立近代美術館総務課 〒520-2122 大津市瀬田南大萱町1740-1

(3) 受付期間

ア 持参の場合 提出書類は、平成27年12月28日(月)から平成28年1月26日(火)まで(土曜日、日曜日および祝日ならびに平成27年12月29日(火)から平成28年1月3日(日)までを除く。)の執務時間(8時30分から17時15分まで)中に受け付けます。

イ 郵送の場合 提出書類は、平成28年1月24日(日)までの消印のあるものに限って受け付けます。封筒の表に「採用試験」と朱書し、必ず簡易書留または特定記録郵便により送付してください。

(4) 受験番号の通知 受付期間終了後、出願時に提出された郵便はがきを用いて受験番号等を通知します。平成28年2月3日(水)までに到着しない場合は、滋賀県立近代美術館総務課に連絡してください。

7 日本国籍を有しない者の任用

(1) 日本国籍を有しない者は、「公権力の行使または公の意思の形成への参画に携わる公務員のうち、職務の内容または権限と統治作用との関わり方の程度が強い公務員には日本国籍が必要であり、それ以外の公務員となるためには必ずしも日本国籍を必要としない」という基本原則を踏まえた任用が行われます。

(2) 日本国籍を有しない者は、採用時に当該職務に従事可能な在留資格がない場合には採用されません。

8 その他

- (1) 第1次考査合格者については、平成28年3月上旬に滋賀県人事委員会で実施される選考を受けていただきます。
- (2) 選考の方法は、口述試験（主として人物についての面接試験）、適性検査（公務員として必要な適性についての検査）等ですが、詳しくは、第1次考査合格者に対して通知します。
- (3) 滋賀県人事委員会で実施される選考の合格者には、平成28年3月中旬に採用の通知をします。
- (4) 問い合わせ先

滋賀県立近代美術館総務課

〒520-2122 大津市瀬田南大萱町1740-1 電話 077-543-2111

年	月	学歴（高等学校入学以降）・職歴

年	月	免許・資格

年	月	学芸員等としての業績（担当した展覧会・執筆論文等）

<p>その他特記事項</p>
--

※欄内には書ききれない場合は、任意の別紙（A4横書き）に記載のうえ添付してください。

《記入例》

平成27年度滋賀県近代美術館学芸職員採用選考申込書

私は、平成27年度滋賀県近代美術館学芸職員採用選考に申し込みます。

なお、私は地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当いたしておりません。また、この申込書および申し込みの際に提出する全ての書類の記載事項は、事実と相違ありません。

(記入日) 平成28年 1月 1日

応募職種	近代美術館学芸職員 (近・現代美術)		
ふりがな	し が た ろ う	外国籍	外国籍の方のみレ印を記入してください <input type="checkbox"/>
氏名	滋 賀 太 郎		
(氏名は必ず自署してください)			
生年月日	昭和62年(1987年)5月5日生 (満 28 才)	性別	男
ふりがな	とうきょうとちよだくまるのうち		
現住所	〒(100 - 0005) 東京都千代田区丸の内3-8-1 電 話 03 - 1234 - 5678 携帯電話 090 - 1234 - 5678		
ふりがな	しがけんおおつしきょうまち		
連絡先	(現住所以外に連絡を希望する場合のみ記入) 〒(520 - 8577) 滋賀県大津市京町4丁目1-1 電 話 077 - 524 - 1121		

写真をはる位置

- 1 縦 36~40mm
横 24~30mm
- 2 本人半身胸から上
- 3 写真裏面に氏名を記入
- 4 裏面のりづけ

年	月	学歴 (高等学校入学以降) ・ 職歴
		学 歴
平成14年(2002年)	4	滋賀県立〇〇高等学校〇〇科入学
平成17年(2005年)	3	滋賀県立〇〇高等学校〇〇科卒業
平成17年(2005年)	4	私立〇〇大学〇〇学部〇〇学科入学
平成21年(2009年)	3	私立〇〇大学〇〇学部〇〇学科卒業
平成21年(2009年)	4	私立〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻入学
平成23年(2011年)	3	私立〇〇大学大学院〇〇研究科〇〇専攻修了
		職 歴
平成23年(2011年)	4	〇〇〇美術館 (公開承認施設) 勤務
平成27年(2015年)	3	〇〇〇美術館退職

- 記入上の注意
- 1 鉛筆以外の青または黒の筆記具で記入してください。
 - 2 数字はアラビア数字で、文字はくずさず正確に書いてください。

年	月	学歴（高等学校入学以降）・職歴

年	月	免許・資格
平成17年(2005年)	8	普通自動車一種運転免許取得
平成21年(2009年)	3	学芸員資格取得

年	月	学芸員等としての業績（担当した展覧会・執筆論文等）
平成23年(2011年)	10	〇〇〇展
平成24年(2012年)	10	〇〇〇展
平成25年(2013年)	3	「〇〇の研究」「美術研究」〇〇号
平成26年(2014年)	2	「〇〇についての基礎的研究」〇〇書店

<p>その他特記事項</p>
--

※欄内に書ききれない場合は、任意の別紙（A4横書き）に記載のうえ添付してください。



宮内用発第12号
平成28年1月15日

各大学・大学院・研究機関・博物館・美術館
各学部・研究科・担当部署等の長 殿

宮内庁皇室経済主管
坪 田 眞 明



宮内庁三の丸尚蔵館研究職職員の募集について（依頼）

謹啓 ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度当庁では、別紙募集要項により、三の丸尚蔵館学芸室の研究職職員（写真史料）・（保存・修復）各1名を募集することとなりました。つきましては貴職関係者へ周知方よろしくお取り計らいますようお願い申し上げます。

(別紙)

宮内庁三の丸尚蔵館学芸室研究職職員（写真史料）募集要項

1 募集人員 1名

2 採用後の職務

三の丸尚蔵館において写真史料を中心に美術工芸作品の調査・研究、展示、保存に関する用務にたずさわることが職務とする。

3 採用後の処遇・勤務地

国家公務員・内閣府事務官研究職職員

給与：学歴・経験等を考慮し、「一般職の職員の給与に関する法律」に基づき決定する。

東京都千代田区千代田1-1 宮内庁三の丸尚蔵館

4 応募資格（以下の全条件を満たすこと）

(1) 大学又は大学院において、近世末から近代史における日本史学あるいは美術史学を専攻してその基礎的知識を有し、写真史料の調査研究に意欲的に取り組める者で、大学院の修士課程修了（採用時点での修了見込みを含む。）もしくは同等の研究実績を有する者。

(2) 学芸員資格を有する者。（平成28年3月末日までの取得見込みの者を含む。）

なお、以下に該当する者は応募できません。

(1) 日本国籍を有しない者

(2) 国家公務員法（昭和22年法律第120号）第38条の規定により国家公務員となることができない者

・成年被後見人又は被保佐人

・禁固刑以上の刑に処せられ、その執行が終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者

・懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者

・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

5 応募書類（以下の全件を一括して提出すること）

(1) 履歴書（最近3か月以内に撮影した写真を貼付のこと）

(2) 大学卒業証明書又は大学院修了（もしくは修了見込）証明書及び成績証明書

(3) 学芸員資格取得証明書

- (4) 応募資格(1)に記す分野について、大学での卒業論文、大学院での修士論文、博士論文、あるいはこれに相当するものを1点以上3点以下。
但し、卒業論文、修士論文又は博士論文のコピーを提出する場合は、内容を4,000字以内にまとめたものを添付すること。
- (5) 主な研究実績(論文等で提出できる者は提出すること。また、これまでに写真史料の調査・整理にたずさわった経験のある者は、その実績について具体的に記す事。)
- (6) 志望理由について1,000字以内にまとめたもの。
- (7) 推薦書を提出できる者は添付する。

6 書類送付先

〒100-8111 東京都千代田区千代田1-1

宮内庁長官官房用度課長補佐 大澤 あて

※ 必ず簡易書留とし、封筒の表に「学芸室研究職(写真資料)応募書類在中」と朱記して下さい。なお、応募書類は返却いたしますので、返送先を明記した返信用の封筒(返信に必要な郵便切手を貼付)を同封願います。

※なお、学芸室研究職(保存・修復)との併願は出来ません。

7 提出期限 平成28年2月5日(金)必着

8 選考方法 書類選考での確と判断した者について、筆記試験、面接試験及び健康診断を行って採否を判断する。

9 採否の通知 採用内定者には電話連絡する。また、不採用とする者には文書で通知するとともに応募書類を返却します。

10 採用予定時期 平成28年4月1日

11 照会先 東京都千代田区千代田1-1

宮内庁長官官房用度課長補佐 大澤

電話 03-3213-1111 内線3291

(別紙)

宮内庁三の丸尚蔵館学芸室研究職職員（保存・修復）募集要項

1 募集人員 1名

2 採用後の職務

三の丸尚蔵館において美術工芸作品の保存・修復に関する調査・研究の用務にたずさわることを職務とする。(特に専門として収蔵作品の保存と修復を担当する。)

3 採用後の処遇・勤務地

国家公務員・内閣府事務官研究職職員

給与：学歴・経験等を考慮し、「一般職の職員の給与に関する法律」に基づき決定する。

東京都千代田区千代田1-1 宮内庁三の丸尚蔵館

4 応募資格（以下の全条件を満たすこと）

- (1) 大学又は大学院において、文化財の保存と修復について学び、修復技術を有する者。
- (2) 都道府県労働局長からエックス線作業主任者免許の交付を受けた者。
- (3) 学芸員資格を有する者。(平成28年3月末日までの取得見込みの者を含む。)

なお、以下に該当する者は応募できません。

(1) 日本国籍を有しない者

(2) 国家公務員法（昭和22年法律第120号）第38条の規定により国家公務員となることができない者

- ・成年被後見人又は被保佐人
- ・禁固刑以上の刑に処せられ、その執行が終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
- ・懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

5 応募書類（以下の全件を一括して提出すること）

- (1) 履歴書（最近3か月以内に撮影した写真を貼付のこと）
- (2) 大学卒業証明書又は大学院修了（もしくは修了見込）証明書及び成績証明書
- (3) エックス線作業主任者免許の写し
- (4) 学芸員資格取得証明書

- (5) 美術工芸品等の作品の研究，修復等について従事した実績のすべてを一覧としたもの。(作品名，作品の時代と作者，技法・材質，所蔵先名，主な処置内容を一覧とすること。)
- (6) 応募資格(1)に記す分野について，大学での卒業論文，大学院での修士論文，博士論文，あるいはこれに相当するものを1点以上3点以下。
但し，卒業論文，修士論文又は博士論文のコピーを提出する場合は，内容を4，000字以内にまとめたものを添付すること。
- (7) 応募する本人が手がけた作品の修復についての修理報告書又はそれに準ずるもので代表的なものを最低1点。複数提出する場合は5点以内。(作品の所蔵先の関係で困難な場合は，事前に連絡すること。)
- (8) 志望理由について1，000字以内にまとめたもの。
- (9) 推薦書を提出できる者は添付する。

6 書類送付先

〒100-8111 東京都千代田区千代田1-1

宮内庁長官官房用度課長補佐 大澤 あて

※ 必ず簡易書留とし，封筒の表に「学芸室研究職(保存・修復)応募書類在中」と朱記して下さい。なお，応募書類は返却いたしますので，返送先を明記した返信用の封筒(返信に必要な郵便切手を貼付)を同封願います。

※なお，学芸室研究職(写真史料)との併願は出来ません。

7 提出期限 平成28年2月5日(金)必着

8 選考方法 書類選考での確と判断した者について，筆記試験，面接試験及び健康診断を行って採否を判断する。

9 採否の通知 採用内定者には電話連絡する。また，不採用とする者には文書で通知するとともに応募書類を返却します。

10 採用予定時期 平成28年4月1日

11 照会先 東京都千代田区千代田1-1

宮内庁長官官房用度課長補佐 大澤

電話 03-3213-1111 内線3291

2016 年 1 月 12 日

各諸機関長 殿

立教大学
総長 吉岡知哉
[公印省略]

教員の公募について（依頼）

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび本学では、下記の要領で教員を公募することとなりました。つきましては、この旨を関係者に広くお知らせいただきたく、よろしくお取りはからいいただきますよう、お願い申し上げます。

敬具

記

1. 採用職名 教授または准教授
2. 所属 立教大学文学部文学科英米文学専修（立教大学池袋キャンパス内）
3. 研究分野 イギリス小説
4. 授業担当予定 学部「文学講義」「演習」大学院「英文学特殊研究」「修士論文指導」など
5. 採用数 1名
6. 任用時期 2017年4月1日
7. 職務 教育業務、研究業務、入学試験関連業務、その他文学部教授会の定めた業務
8. 待遇 給与、研究費、休暇、福利厚生等は本学規程による。
9. 応募資格 (1) 博士の学位を有する方、もしくはこれと同等の研究業績を有する方
(2) 年齢は問わない（定年 65 歳）。
10. 応募期限 2016年3月28日（月曜日）必着
11. 提出書類 (1) 履歴書
(2) 研究業績目録
※履歴書、研究業績目録については、立教大学所定の様式を使用のこと。所定様式は立教大学ホームページ（<http://www.rikkyo.ac.jp/>）の採用情報よりダウンロードできます。
(3) 2005 年以降の主要研究業績（書籍、抜き刷り、該当箇所コピーなど）、日本語論文、英語論文のいずれをも含み、合計 3 本
※選考の過程で、追加の提出物を求めることがある。
※提出書類は返却しない。
12. 選考方法 提出書類に基づいて審査する。審査の過程で面接を行うことがある。
13. 書類提出先 〒171-8501 東京都豊島区西池袋 3-34-1
立教大学文学部 学部事務 1 課 宛
※応募書類は、封筒に「英米文学専修イギリス小説専任教員応募書類在中」と朱書した上、簡易書留で郵送すること。
14. 問い合わせ先 E-mail: bun-kobo1516e@ml.rikkyo.ac.jp

※提出された個人情報 は教員任用業務、連絡、手続きのためのものであり、その他の目的に使用することはありません。

以上